

生き（逝き）方を自分で考える

ご自身の「わたしらしさ」について、考えたことがありますか？

歳を重ねると、病気や事故、老衰などにより、生活のしづらさがでできます。また、だんだん自分の意思を伝えることが難しくなってきます。

このため、最期まであなたしさを持つこと、そして、前もって家族や医療者などにあなたの意思を伝えておくことは大切なことです。

また、あなたが望む医療やケアについても、繰り返し話し合い、思いを共有することも必要です。一度しかない人生を、最期まで自分らしく生きるための方法を考える講座です。

病院の機能や生活課題に関する情報もお話しします。



人生最終段階での医療・ケア

講師 田川雄一さん

（広島国際大学健康科学部医療福祉学科・社会福祉士）

参加費無料

2月2日・9日・16日

全3回、いずれも金曜日 場所 市民文化センター
(東広島市西条西本町28-6)

10:00～11:30

定員

20人

※受講決定者のみハガキで通知します

申込方法

下記必要事項を、ハガキまたはFAX、市民文化センター窓口、メールにご記入ください

- ①講座名
- ②郵便番号・住所
- ③電話番号
- ④名前（ふりがな）

締切

1月19日（金）必着

お申込み・お問い合わせ

公益財団法人 東広島市教育文化振興事業団

〒739-0043 東広島市西条西本町28-6

メールでお申込みの場合は
こちらのQRコードからもできます

TEL (082)424-3811
FAX(082)423-5251

Mail center01@hhface.org

